

シャンティ山口 ニュースレター 第78号

発行：2010年4月27日/発行責任者：特定非営利活動法人 シャンティ山口 代表 角 直彦
連絡先事務局 〒753-0215 山口市大内矢田717 佐伯昭夫 電話/Fax 083-927-4083
ホームページアドレス：<http://www.shanti-yamaguchi.com/>

「^{さるまいざ}猿舞座 里めぐり公演 2010」関係者のみなさまへ

無事終了いたしました。ありがとうございました。

2010年4月27日

(主催) ^{ながとのくに}長門之國 ・ ^{えんゆうかい}猿友会 (共催) NPO法人シャンティ山口 (協力) 萩市立萩博物館

(連絡先) 〒754-0411 萩市明木250番地 古泉城

TEL: 0838-55-0088 (F兼) メール: itojoji@e-hagi.jp

長門之國・猿友会 世話人代表 伊藤丈二

「猿舞座 里めぐり公演 2010」を萩市及びその近隣地域で公民館や図書館、特別養護老人ホーム、グループホーム、保育園、児童クラブ、社会福祉協議会などのご協力をいただいて開催することができました。ご理解とご協力をいただいたみなさまに深く感謝申し上げます。以下、簡単ではありますが、ご報告いたします。

記

1. 実施体制

(1) 「長門之國・猿友会」を2010年3月6日に発足し、猿舞座公演を主催しました。

猿舞座座長の村崎修二さんが息子さんの若頭・村崎耕平さんに世代交代を進めておられます。

その耕平さんの意向もあって全国最初の「猿友会」として「長門之國・猿友会」を立ち上げました。伝統的芸能である「猿まわし」の「里めぐり公演」を続けている猿舞座と協力して、地域に暮らす人びとと共に感動と学びの機会を共有することを大きな目的としました。同会は山口県北部西部（旧長門之國）での猿舞座「里めぐり公演」を今回に引き続き今後も開催していきます。

(2) 「NPO法人 シャンティ山口」と共催しました。

同法人の創立メンバーであり、「NGOネットワーク山口」の立ち上げにも関わり、また国際協力NGOセンター（東京）の理事長でもあった故有馬実成氏（曹洞宗僧侶、周南市、2000年没）は、猿舞座の活動に深い理解と共感を示されていました。猿舞座とシャンティ山口の理念には通じるものがあり、共催することになりました。今年是有馬さんが亡くなって10年。同志を偲んでの公演となりました。

(3) 萩市立萩博物館のご協力をいただきました。

伝統的な芸能である「猿まわし」の「里めぐり公演」を長期にわたって保存、継承するため、萩市立萩博物館の学芸員、清水満幸さんのご助言をいただきました。また住之江保育園（住吉神社境内）での公演を調整いただきました。ありがとうございました。今後も引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

2. 公演

各会場には約 50 人から 100 人ぐらいの参加があり、8 日間、16 会場を通じて約 1000 人から 1300 人ぐらいの参加がありました。公演が始まるとみんなで一緒に楽しい時間を共有することができました。会場として受け入れていただいた関係者の皆様には多大なご協力をいただきました

最初の公演会場となった川上地区は、猿舞座が 1992 年に「里めぐり公演」を始めた時の最初の公演地（旧川上村、玉泉寺）でした。記念すべき土地での今回の公演がスタートしました。また、今から丁度 200 年前の 1810 年、阿武川上流域に生きる百姓たちの生活がかかっていた水路を回復するため毛利藩の役人や商人に抗議しました（川上大一揆）。水路は回復されたものの、その抗議をしたリーダーたちが処刑や島流しに遭いました。その義民を慰霊するための公演を行ないました。

3. 広報、取材

川上児童クラブ及び明木児童クラブの子どもたちが「おさるさんポスター」を作りました。ポスターは、図書館や公民館、学校、郵便局、農協、ガソリンスタンド、商店、道の駅などのご協力をいただいて貼り出しました。また地域によっては図書館通信や公民館通信などを通じて広報をされました。本行寺（22 日）、保福寺（24 日）の公演では、NPO 法人萩こどもセンターの広報協力により親子の参加がありました。

新聞・テレビ関係では、はぎ時事、AYT、HCN8、朝日新聞、山口新聞、読売新聞、毎日新聞、NHK などの取材が入りました。ご協力ありがとうございました。

4. 会計報告、宿泊、食事

公演にあたっては入場料方式ではなく、伝統的な方式である投げ銭で行い、全額を直接、猿舞座一座にお渡ししました。「長門之國猿友会」としての入金はありませんでしたので収支報告書は作成いたしません。

一座の宿泊は、旧大峠邸（旧旭村明木）で 7 泊、願行寺（旧福栄村福井下）で 1 泊を受け入れていただきました。また交流会などではたくさんの料理や飲み物を持ち寄っていただきました。夕食は農家レストラン「つつじ」（旧旭村明木）の田舎料理をおすすめいただきました。たいへん好評でした。ありがとうございました。

「夏水」君、「仙水」君にはバナナやりんごなどの差し入れをたくさんいただきました。お猿さんに代わって御礼申し上げます。その一部は関係者の口にも入りました。どうぞご容赦ください。

5. 関連企画、今後の予定、写真展のご案内

萩市立明木図書館では以下の企画が行なわれていますのでご案内いたします。

- (1) 「網野暁さんが観た猿舞座公演 2009 記録写真展」(4 月 16 日～5 月 2 日)
- (2) おさるのポスター展 (5 月 7 日～30 日)

なお、現在明木図書館で展示している猿舞座公演(2009 年)の写真 (20 枚) に今回の公演写真を数枚加えた巡回写真展を 5 月 3 日以降に計画しています。今回の公演会場となった施設などで写真展にご協力いただけるところがありましたらお申し出いただければ幸いです。

(お申込は、TEL0838-55-0088 伊藤まで)

6. ご参考

以下のブログに今回の公演が掲載されています。どうぞご覧ください。

村崎耕平さん（猿舞座若頭）によるブログ「猿舞座日記」

上島敏昭さん（浅草雑芸団代表）によるブログ「雑芸雑報」

以上

2010年4月公演・交流会 日程

17日(土)	午前10時 川上公民館(旧上村) (川上-1居(P10号)) 午後1時 旭高活性化センター(旧旭村) (200年歴史公演) 午後3時 ちはるえん (旧旭村明木)
18日(日)	午後9時 ちほり (旧旭村明木) 夕方より 交流会 <特別ゲスト: 幸藤園 (一乃乃) さん> 会場: 明木 200 番地 (参加費無料、一品持ち寄り)
19日(月)	午前 (新井物産館) 午後2時 阿北苑 (旧田万町小川)
20日(火)	午前10時 オアシスはぎ園 (萩市大井) 午後3時 恵寿苑 (阿武町) 午後3時半
21日(水)	午前10時 むつみ園 (旧むつみ村) 月本園 遊芸堂
22日(木)	午後11時 本行寺 (萩市北古萩) 月本園 遊芸堂 午後1時半 ふたば園 (園芸遊園地) 月本園 遊芸堂
23日(金)	午前10時 住之江保育園 (萩市西崎、住吉神社境内) 午後2時 萩・福祉複合施設 かがやき (園芸遊園地)
24日(土)	午後4時 萩市東藤原 (園芸遊園地) 午前10時半 海潮寺 (萩市北古萩) 午後2時 全藤寺 (旧家佐可赤富士)

協賛 (共催) (主催) 萩市 萩舞座 (萩市園芸町) 里めぐり公演 2010
NPO 長門公園猿友会 萩市動物園 萩市文化センター 山口



4/18(日)はるひ苑にて「お花見の会」(阿東町)



4/18(日)阿東文庫(旧龍山小グランド)にて(阿東町) 夏水くみ、耕平さん、上島敏昭さん(萩市)



4/18(日)はるひ苑にて(阿東町)地福土) 上島さんから渡されたゴムボールを指でまわします。 (上)「前にはおしやだめだ」見事、まわりました。

4/19 阿北苑にて(旧田万町小川)

皿まわしを渡された小川保育園児。 みんなの笑顔と拍手が元気に大成功!



4/22(木) 本行寺(萩市北古萩)にて 法要に参られた人のほか、三見、日の丸保育園児、ヒヨコ会の会まりんの会の親子が参加しました。



4/22(木) 本行寺にて(萩市北古萩) この日は朝から大雨でしたが法要がはじまりと小雨となり、公演中はほとんど止まりました。



4/23(金) 住之江保育園(萩市)より、清水ゆみのご紹介により、理事長の中津江孝子さん(右)のご主人木村山崎さん(左)の口頭挨拶、生前の写真とともに。

朝日新聞 2010年4月16日(金)

朝日新聞 2010年4月16日(金) 萩舞座の猿まわし公演を知らせるチラシ 萩舞座・猿まわし公演2010 4月17日(土)~24日(土) 萩舞座 猿まわし公演 萩舞座 猿まわし公演

朝日新聞 2010年4月24日(土) 愛嬌ある演技に拍手 萩 保育園で猿回し公演 萩市東藤原の住之江保育園(愛子)で、毎週土曜日の午後10時から、猿まわし公演が行われた。出演は萩市の猿まわし団体の萩舞座。猿まわしは、猿の動きを真似て、おどろかし、喜ばせるのが特徴。猿まわしは、おどろかし、喜ばせるのが特徴。猿まわしは、おどろかし、喜ばせるのが特徴。

公演に関する新聞報道記事 このほか「ほろ時事(号外掲載)」「毎日新聞」NHK(物放送)による取材がありました。

—環境衛生活動募金にご協力をお願いします。—

2010.04.27saeki